

公営競技局



要求総額 205,932 百万円
(対前年度 △8.0%)

収益的収入	201,310 百万円
収益的支出	191,393 百万円
差引	9,917 百万円
単年度資金剰余	△2,422 百万円

【令和8年度 予算要求の方針】

公営競技局は、「北九州市公営競技事業経営戦略」の企業理念である「事業の収益金で、将来にわたり北九州市の未来づくりと豊かな社会づくりに貢献」するため、魅力あるレースの開催や小倉競輪・ボートレース若松の健全な経営により、収益金からの一般会計への繰出しによる本市財政への貢献や、地域・社会貢献を実現します。

(単位：百万円)

	予算要求額		収益的収支			
		前年度比	収入	支出	差引	前年度比
公営競技事業	205,932	△8.0%	201,310	191,393	9,917	+1.7%
競輪事業	51,543	△6.6%	49,960	48,927	1,033	△25.0%
モーターボート競走事業	154,389	△8.4%	151,350	142,466	8,884	+6.1%

【令和8年度 予算要求の基本的な考え方】

●その他の取り組み 要求額 205,932百万円 (対前年度 △8.0%)

「選ばれるレース場」を目指して、グレードレースなど魅力あるレースを開催し、売上額向上に取り組めます。収益金により、本市財政や地域・社会に貢献します。

① 競輪事業 51,543百万円 (対前年度 △6.6%)

- 年間開催日数69日
競輪祭(GI):6日、普通開催:63日(ミッドナイトレース含む)
- 「健全な運営・信頼されるレース場」として、レースの安定開催のための老朽設備の更新や、安全対策等に取り組めます。

② モーターボート競走事業 154,389百万円 (対前年度 △8.4%)

- 年間開催日数174日
ヤングダービー(PGI):6日、周年記念競走(GI):6日、
普通開催:162日(ミッドナイトレース含む)
- 「健全な運営・信頼されるレース場」として、競技施設や機材の改修など、安定開催に向けて計画的な施設・設備の改修等を進めます。

③ 一般会計への繰出し 5,400百万円 (対前年度 △78.4%)

- 事業の収益金から一般会計へ繰出しを行い、本市の財政に貢献します。(令和7年度は「北九州市ボートレースによる未来のまちづくり投資基金」創設にあたり20,000百万円の繰出しをしました)

④ 地域・社会貢献

- 競輪・ボートレースの収益金が、本市財政や公益のために役立てられていることの発信や、子ども食堂などの地域貢献事業、ボートレース若松の地域貢献エリアの運営など、「親しまれるレース場」への取り組みを実施します。



(子ども食堂「くれかきっちゃん」)

※ 公開時点での予算要求の内容であり、令和8年度に実施することが確定しているものではありません。

重点的に取り組みたい主なもの

(単位：千円)

「稼げるまち」の実現		
該当なし		
「彩りあるまち」の実現		
該当なし		
「安らぐまち」の実現		
該当なし		
その他の取り組み		
1		【事業名】 競輪事業 【事業費】 51,542,920千円
		【事業概要】 小倉競輪場(北九州メディアドーム)で競輪祭(G I)などのレースを開催し、「選ばれるレース場」を目指して売上額向上に取り組む。 「健全な運営・信頼されるレース場」として、老朽化した施設設備の更新や安全対策に取り組む。
2		【事業名】 モーターボート競走事業 【事業費】 154,388,850千円
		【事業概要】 ボートレース若松でヤングダービー(P G I)や周年記念競走(G I)など魅力あるレースを開催し、「選ばれるレース場」を目指して売上額向上に取り組む。 「健全な運営・信頼されるレース場」として、安定開催に向けて計画的な施設設備の改修に取り組む。